歩道部の舗装復旧

(1) 一般部　＝　車の乗入なし（縁石等で歩車道分離されている箇所）　（単位：cm）

種類	表層		クッション層	路盤	砂層	合計厚	仮復旧の舗装厚
	アスファルト混合物	平板、ブロック等		再生切込砕石(RC-40)			
透水性舗装	4	—	—	10	10	24	3
アスファルト舗装	3	—	—	10	—	13	3
コンクリート(カラー)平板舗装	—	6	3	10	—	19	3
インターロッキングブロック舗装	—	6	3	10	—	19	3

表層

※　クッション層に使用する材料は、砂(再生)又は空練りモルタルとし、地盤の状況に応じて不陸の発生を抑える材料を使用すること。

※仮復旧の場合は、厚さが合計厚の欄の値となるよう、路盤を厚くし調整すること。
※平板・インターロッキングの場合は、仮復旧の際の表層はアスファルトとすること。

(2) 車両乗入部（セミトレーラー連結車等は別途検討）

① アスファルト舗装　（単位：cm）

車両別区分	アスファルト混合物 表層	路盤厚 再生切込砕石(RC-40)	合計厚	仮復旧の舗装厚	
乗用、小型貨物自動車等(2t程度)	5	25	30	3	(開口～4.2m)
普通貨物、大型貨物自動車等(6.5t以下)	10（5＋5）	25	35	3	(開口～8.0m)
大型貨物自動車(6.5tを超えるもの)	15（5＋10）	30	45	3	(開口8.0m超)

② コンクリート(カラー)平板舗装　（単位：cm）

車両別区分	ブロック厚	モルタル厚	上層路盤 粒調砕石(RM-40)※	下層路盤 再生切込砕石(RC-40)	合計厚	仮復旧の舗装厚
乗用、小型貨物自動車等(2t程度)	6	3	10	15	34	3
普通貨物、大型貨物自動車等(6.5t以下)	6	3	15	25	49	3
大型貨物自動車(6.5tを超えるもの)	6	3	30	30	69	3

※ 再生粒調砕石(RM-40)の供給が困難な場合は、粒調砕石(M-40,30)とする

③ インターロッキングブロック舗装　（単位：cm）

車両別区分	ブロック厚	モルタル厚	上層路盤 粒調砕石(RM-40)※	下層路盤 再生切込砕石(RC-40)	合計厚	仮復旧の舗装厚
乗用、小型貨物自動車等(2t程度)	8	3	10	15	36	3
普通貨物、大型貨物自動車等(6.5t以下)	8	3	15	25	51	3
大型貨物自動車(6.5tを超えるもの)	8	3	30	30	71	3

※ 再生粒調砕石(RM-40)の供給が困難な場合は、粒調砕石(M-40,30)とする

注意：上段(2)車道乗入部については、歩道の開口幅＋両側各60cm(影響範囲)が上記組成となります。